

## 長野県小学生陸上大会 6月23日

県陸上大会に麻績小を代表して2名の選手が出場しました。中信大会の頃に比べると蒸し暑さが増して、しかも突然の雨にも見舞われるという厳しい条件の1日でした。県大会ともなると出場選手数も多いた



瑛路くんの“力走”（写真右端）

め、競技開始までの待ち時間も長く、モチベーションを保つことも難しく、記録更新に向けて立ち足はだかると一つの困難であると思われます。選手は幾多のプレッシャーと戦わねばならず、大きな舞台であるほど大変だと思います。

### <結果報告>

6年 高野 翔 君 男子コンバインド A

80mH 15秒95

走高跳 1m10cm 総合得点1419 17位

5年 平田 瑛路 君

男子100M 15秒80

中信大会から今回の県大会へと、それぞれ記録を伸ばしたり、全県の力の



翔くん 見事110cm “クリア”

ある選手の中にあっても臆することなく持てる力を十分に発揮して競技できたりしたことはとても立派です。

この経験と自信は、今後の運動への意識や陸上競技への意欲はもちろんのこと、日々の生活や将来に向けても価値あることだと思います。

指導・引率して下さった先生方、応援に駆けつけて下さったお家の皆様、本当にありがとうございました。

## 音楽会 いよいよ明日に

昨年度の音楽会を、決して目に見えるところばかりでなく支えてくださっておられた先生方が麻績小から転出されてしまい、そこを補ってくださる先生方においていただくことが叶わず、わたしは（校長として）中島先生に合わせる顔がない

と正直思っていた年度のはじめでした。「苦しい中でも、先生方や子どもたちの力を借りて、何とかふんばってみます」と中島先生は気丈にお答えくださっていました。そんな状況を察して、先生方は一層、それぞれのお力を発揮して音楽会に向けて取り組んでくださいました。特にピアノ伴奏については、素晴らしいお力を秘めておられた先生方があり、そんな方々のお陰様をもって明日の演奏へとつながってきています。



高野教頭先生

明日の音楽会ではもちろん子どもさんが主役です。

このようなことは「晴れと曇」で言う「曇」（け）つまり舞台裏にあたることからですので、伝わりにくいことかとも思います。でも、いくらお力ある先生方であっても、子どもたちの前で、さらには音楽会で伴奏していただくためには、そのための練習もかなり必要で



6年 草間先生

す。空き時間や放課後、ピアノ練習をしておられる先生方の姿を頻繁に目にしたり、音色を耳にしたりしてきました。もちろんそれ以外にも本当に多くの役割で音楽会を支えてくださっている先生方なのですが、こんなふうに、それぞれのお立場で、それぞれのお力を発揮してくださってきたからこそ明日の音楽会があるのだと、改めて感じています。そして、そのことを誰よりも子どもたちが感じ取ってくれているであろうと思っています。

麻績小学校全体が本気になって取り組んできたこの数ヶ月の集大成が明日であると思います。子どもたちと先生方の「本気」を感じ取っていただければ幸いです。



事務 田平先生

